

多文化共生と福祉 ～東九条・高齢者の実態から

2013年10月10日
京都市多文化施策懇話会



東九条全景

福祉って何？

東九条の歴史と高齢者の実態

(1) 東九条の歴史 多文化の街 東九条

1935年東九条の 在日コリアン人口

- 岩本町 564名 30.8%
- 松ノ木町 312名 23.7%

(2) 生活の実態

① 在日コリアン高齢者の歴史、生活

地域の高齢化

2005年国勢調査

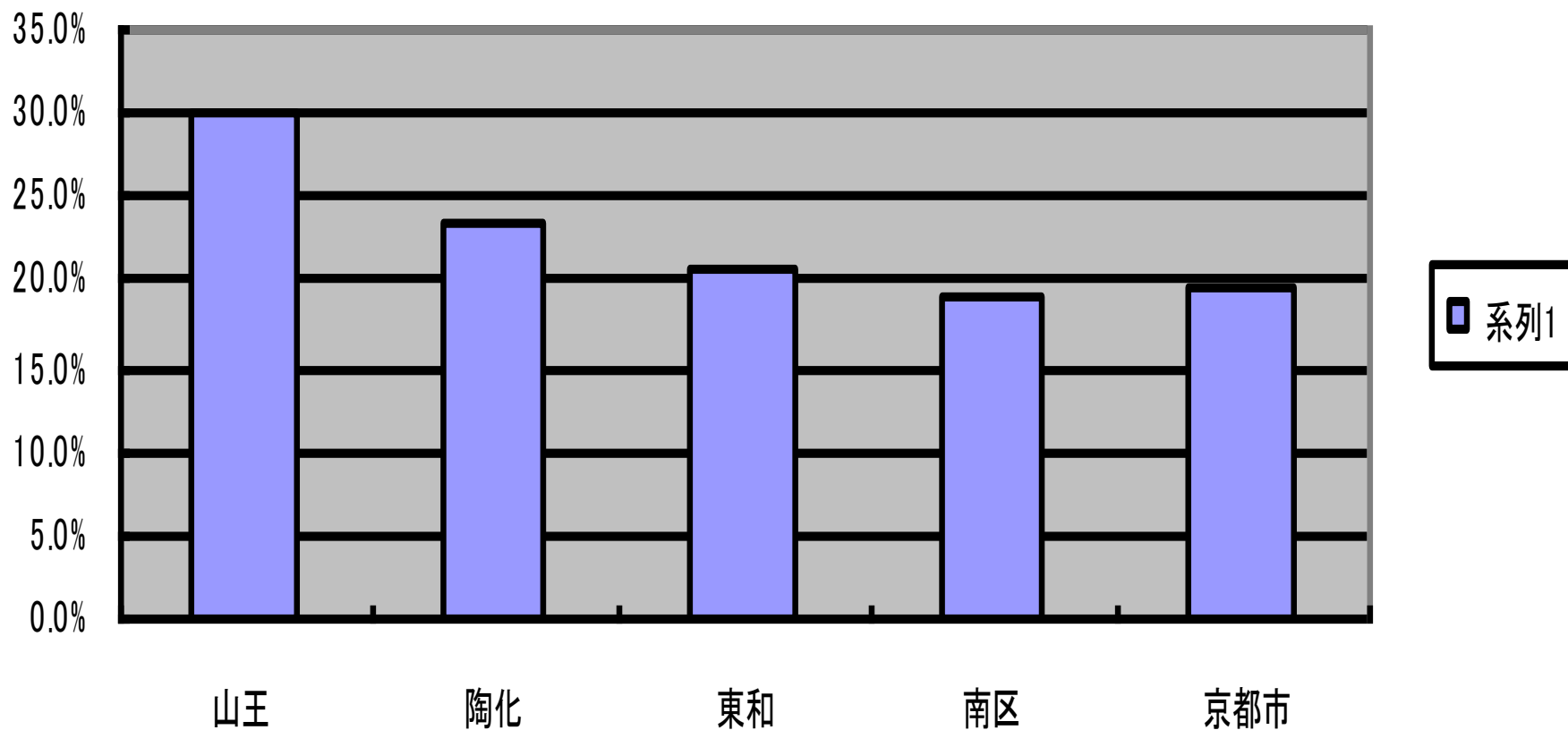
65歳以上

総人口

高齢化率

山王	1188	3930	30.2%
陶化	1173	4936	23.8%
東和	1593	7707	20.7%
南区	18857	98193	19.2%
京都市	292927	1474811	19.9%

2005年国勢調査



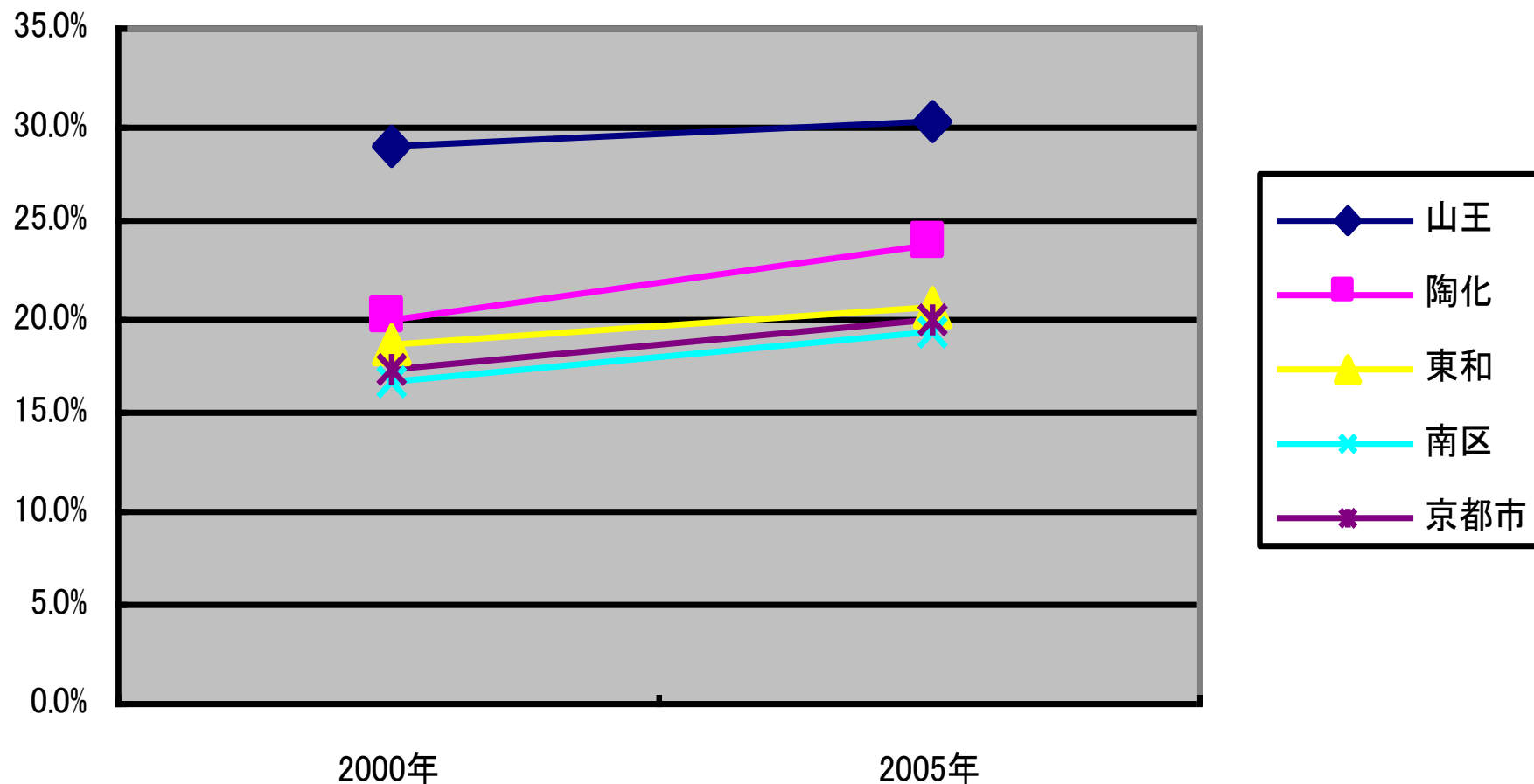
2000年⇒2005年の変化

2000年

2005年

山王	28.9%	30.2%
陶化	19.8%	23.8%
東和	18.5%	20.7%
南区	16.7%	19.2%
京都市	17.2%	19.9%

2000年⇒2005年の変化



プール堀りで変形した指



学ぶことの楽しさ

人間にとつて読書の、出来ないことは本当に
つらいかなしいのです。私の子供のころは
日本の植民地でした。学校へ行っても勉強を
する時間よりも、外に行つておち穂拾いや
松の木にきすをつけであぶらをとつたり

くさかりをしたり、たくさんかれなるときは
家から持つて通いました。せんそうはにご
くりかえしてはいけません。思ひたくな
い思ひばかりです。人生にとつて学ぶことか

一番大事なことだと思ひます。平秘のじだいに
健康で仕事をすればなんでも手にはいるけ
れと。子供のころ習わすにすまた読書は出来
ません。学びたい気持があつても一人では
なかなか出来ませんでした。私は十三年前
南都教会で夜間日本の字を教えて下さる計を
聞いて心からよるこび、家族のりかいをえて
人学しました。冷暖房のきいた教室上手に
教えて下さる、わかい先生に深く感謝します
学ぶことにも中になり無心になつて一日の

②住まい、仕事

狭いアパート



③年金問題、生活保護

在日外国人の年金問題

なぜ、救済措置を講じなかったか！？

日本人・沖縄復帰、中国残留者には救済措置がこうじられたのに・・

3－(1)共生の中味

マイノリティが解放される場所



99
18 08
22



オモニ学校(ハッキョ)との出会い

- 日本語の読み書きができない
在日コリアン1世 女性
- 学校に行けなかった
- 不自由な外国生活
- 働き続けてきた人生

3－(2)福祉現場にも、差別・偏見 が色濃く影を

- * 利用者
- * 援助者
- * 子どもの問い

3－(3)福祉現場での取り組み

* 個別支援の事例

モアとの連携

3－(3)福祉現場での取り組み

* 援助者の学びの事例

1 事業所の取り組み

- 職員研修

東九条地域における医療・福祉の ネットワークを発展させる連絡会

直近のテーマより

- 「東九条 再・発・見」
～堤防と呼ばれた町DVD
東九条の歴史を振り返る～







830929



940317火災 ①

3－(4)地域の実態

- * 町内会

- * 民生児童委員

- * 老人福祉員

今後の課題

* 利用者 コリアン1世は
少なくなっていくが..

* 援助者

* 地域

* 行政